

# 別荘運営の財政健全化のお願い

(2018年度水道料の急増対策)

2018年度は来荘者数も前年比+7.2%増加しましたが、水道料が前年比+43.8%増と急増しています。理事会で分析検討した結果、下記のとおり費用増加の推定原因と対応策をまとめました。今後も健全な財政状態で快適な別荘ライフを維持してまいりますので組合員各位のご協力をお願いします。

参考)2018年度実績

2018年度水道料実績 7,444,008 円(対前年+2,266,920 円 前年比+43.8%)

2018年度来荘軒数 16,075 軒(対前年比+7.2%)

## 1. 水道料の急増について

組合員の皆様には水道料として個別に料金を頂いていませんが、組合管理費から支払っています。昨年度の費用急増の原因を検討した結果、推定原因と対策として下記のような協力をお願いする次第です。

### (1) 急増の推定原因とその対策

#### <推定原因①>

不十分な冬期水道凍結対策による屋内漏水(水道管、トイレ、湯沸かし器の破裂等)

#### <対策>

最低気温が氷点下になる10月末ごろまでに必ず止水栓を閉めて下さい。(止水栓は屋外或いは屋内のどちらかに必ずあります。)

#### <推定原因②>

水道管の経年劣化による漏水

#### <対策>

別荘建設後40年以上経過し水道管の老朽化が進んでおります。過去数年幹線水道管の破裂や、組合員自用地内での漏水も発見されておりその都度対応してきております。定期的な漏水検査を行い漏水を早期発見に努めておりますが、専門業者でなくても分かる場合があります。異音に気付いたら管理事務所に相談して下さい。

#### <推定原因③>

冬期凍結防止対策のための常時通水

<対策>

冬季、不在時に凍結対策としてキッチンや洗面所、トイレ、バスルーム等で常時通水をしているケースがありますが、組合員全員の管理費で賄うこととなりますので止めて下さい。止水栓と給水栓の水抜きを確実に行ってください。常時通水は禁止されております。

<推定原因④>

自動散水器(スプリンクラー、タイマー付き給水器)等で庭への常時通水

<対策>

在荘時は節水マナーで最小限の使用をお願いします。不在時の自動散水はご遠慮ください。

<推定原因⑤>

共用地及び自用地での各種の原因での漏水

<対策>

3年毎に管理組合が全地域の漏水検査を行っています。共用地の漏水は管理組合の責任で漏水対策対処いたしますが、自用地内の漏水は所有者の責任で対処してください。

<推定原因⑥>

来荘者の増加による自然増。

自然増なので問題ありません。

(2)その他

- ① 冬期凍結対策を有料で行う水道業者を管理事務所で紹介しています。
- ② 冬場離荘時には季節を問わず常に止水栓を閉める習慣を行うと、予定の変更で来荘出来なくなっても安心です。

以上

## 犬の飼い主の皆様へ

道路、駐車場等の共用地では、必ず犬にリードを付けて下さい。

又、自宅敷地内に於いても犬がリード無しで道路に出ない様にご注意下さい。

犬に対し恐怖感を持っている方が多くいらっしゃいます。